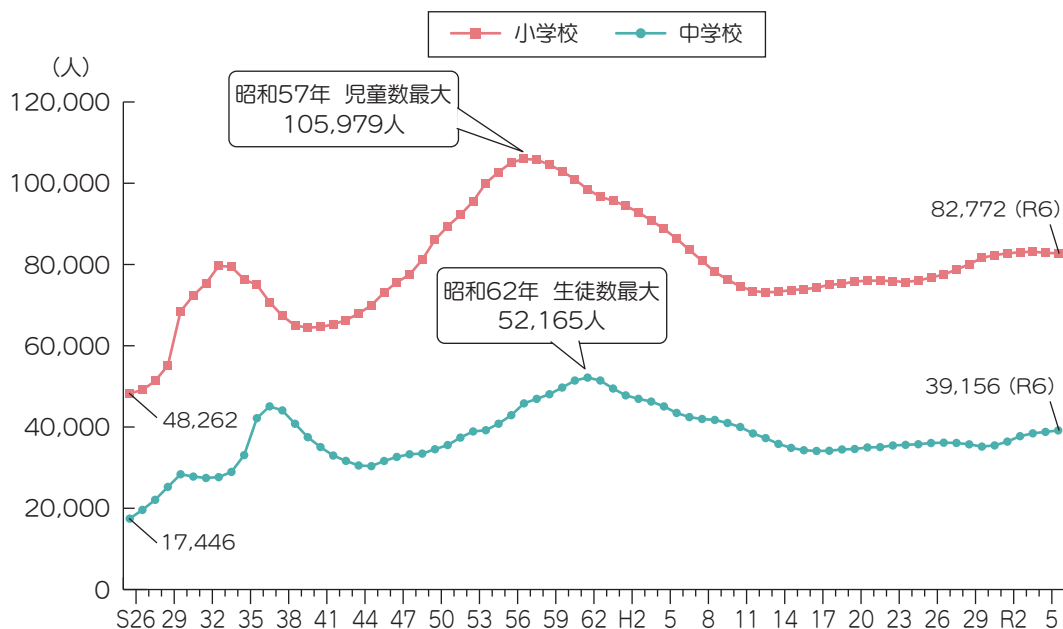


7 資料編

(1) データ集 ※記載事項の注意点 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

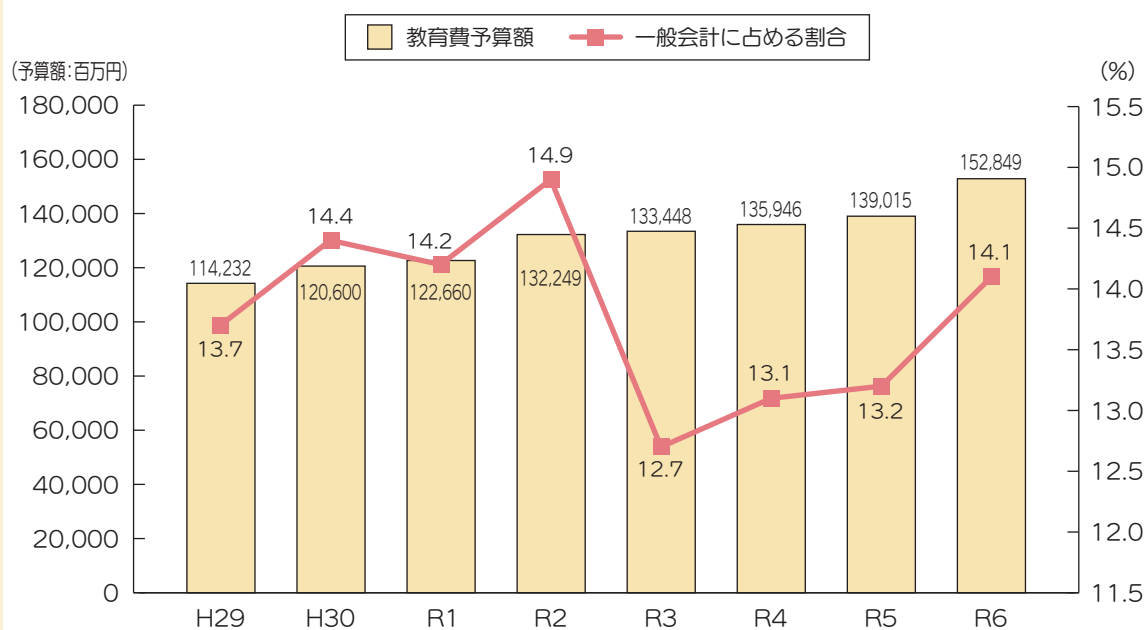
① 児童生徒数等

児童生徒数の推移



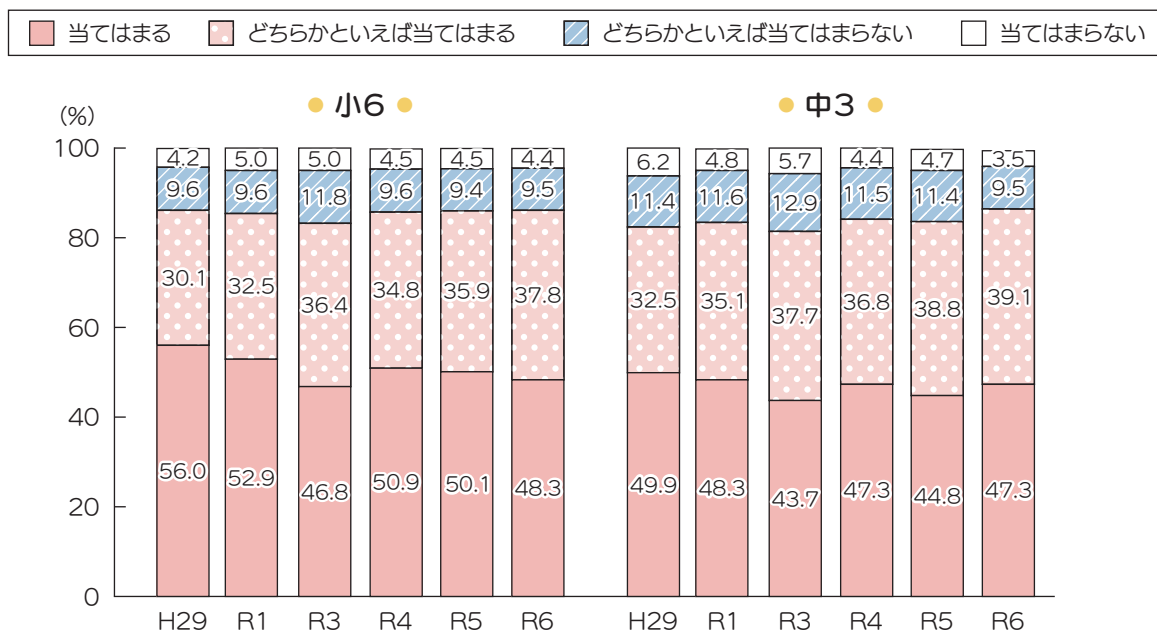
出典：福岡市教育委員会調査

福岡市の教育費予算の推移



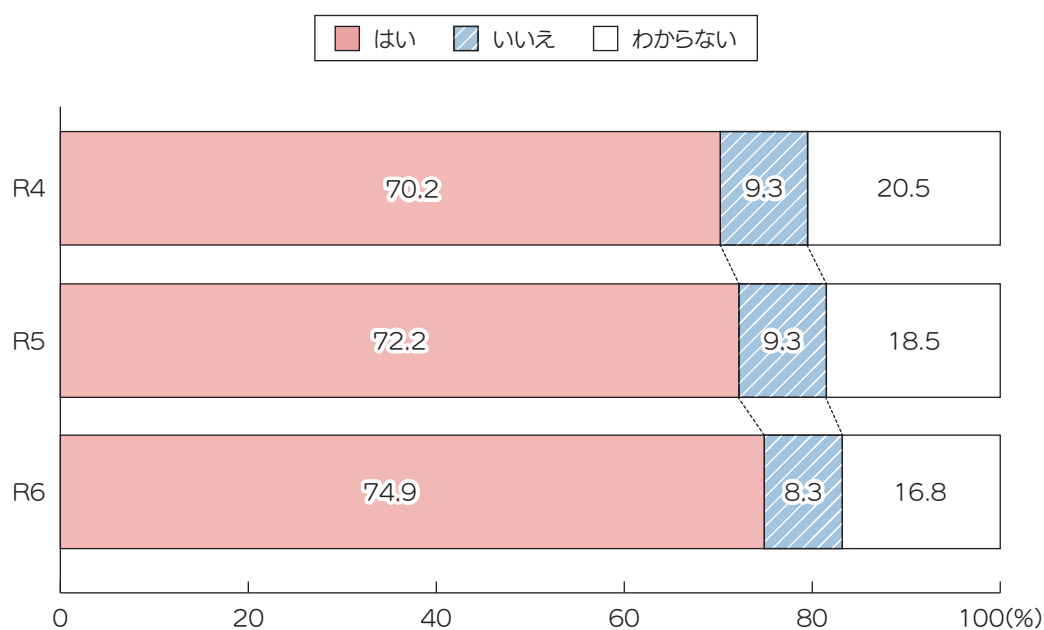
出典：福岡市教育委員会調査

学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合



出典：全国学力・学習状況調査

日々の仕事に、喜びや楽しさを感じている教職員の割合

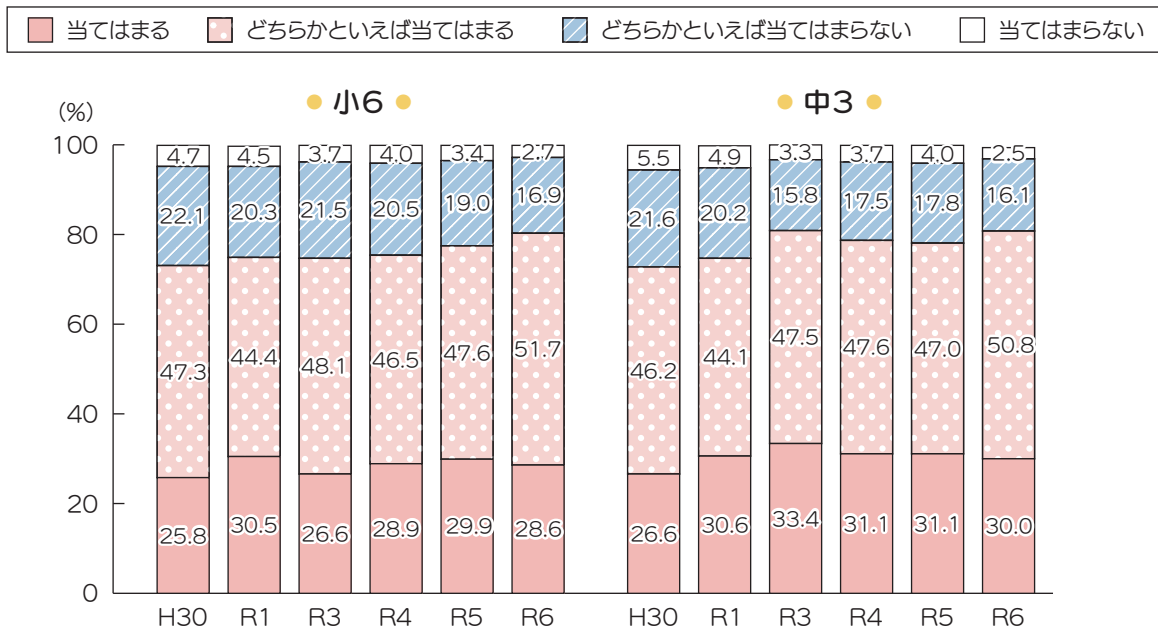


出典：福岡市教育委員会調査

② 施策

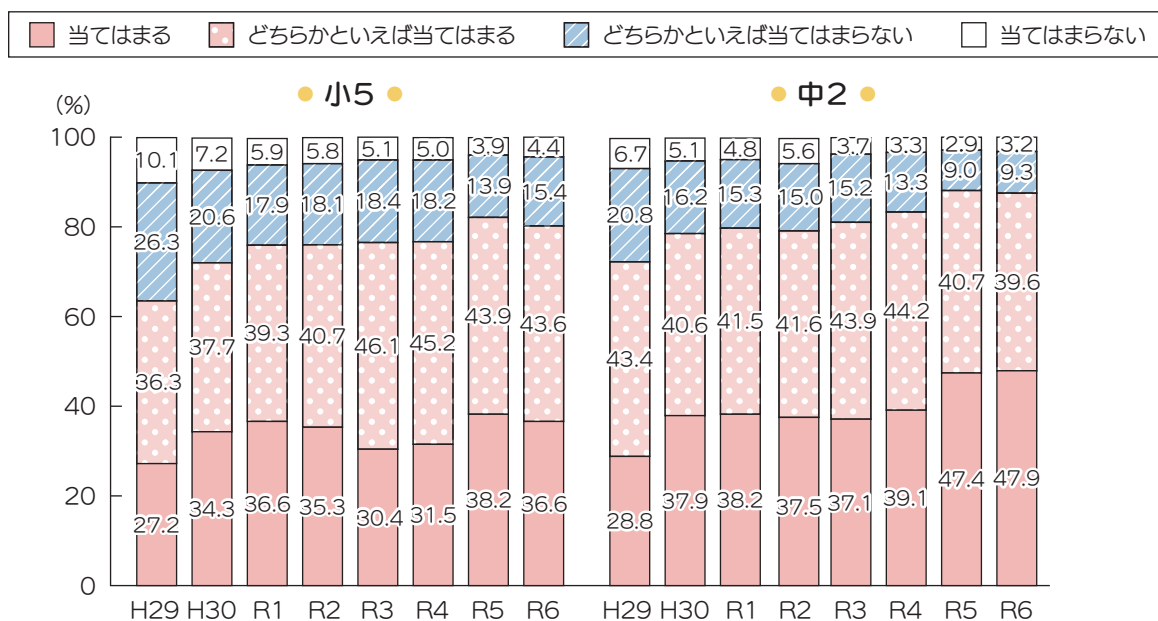
ア 確かな学力の育成

課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる児童生徒の割合



出典：全国学力・学習状況調査

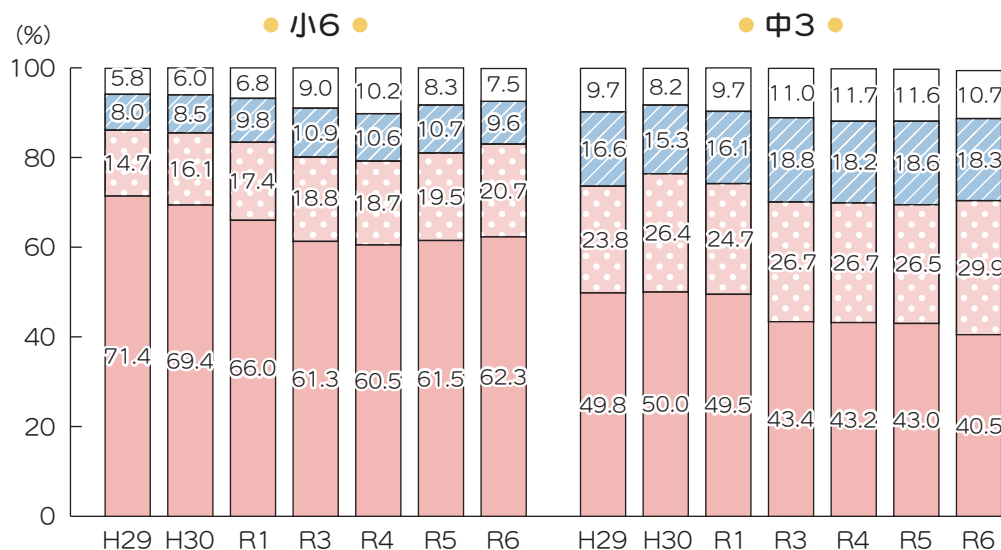
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる児童生徒の割合



出典：生活習慣・学習定着度調査

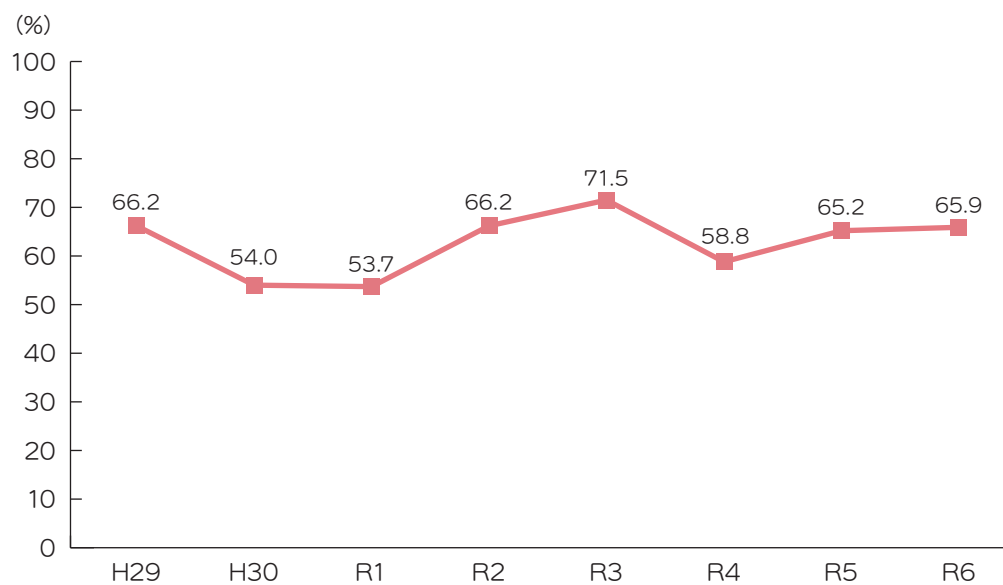
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合

当てはまる
 どちらかといえば当てはまる
 どちらかといえば当てはまらない
 当てはまらない



出典：全国学力・学習状況調査

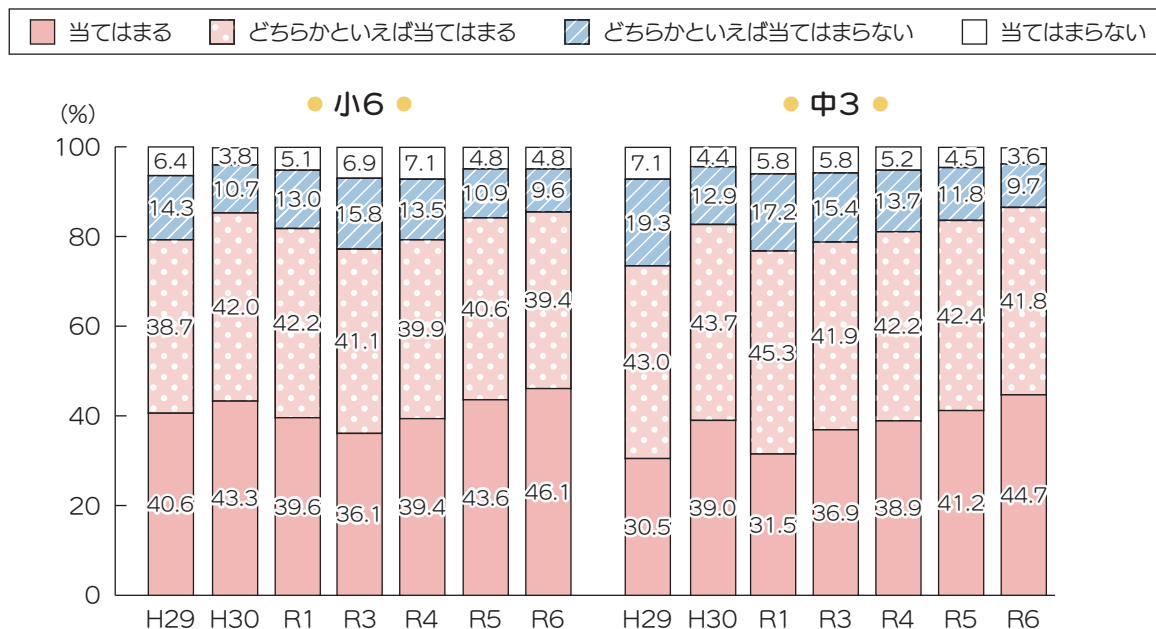
英検3級相当以上の中学校3年生の割合



出典：福岡市教育委員会調査

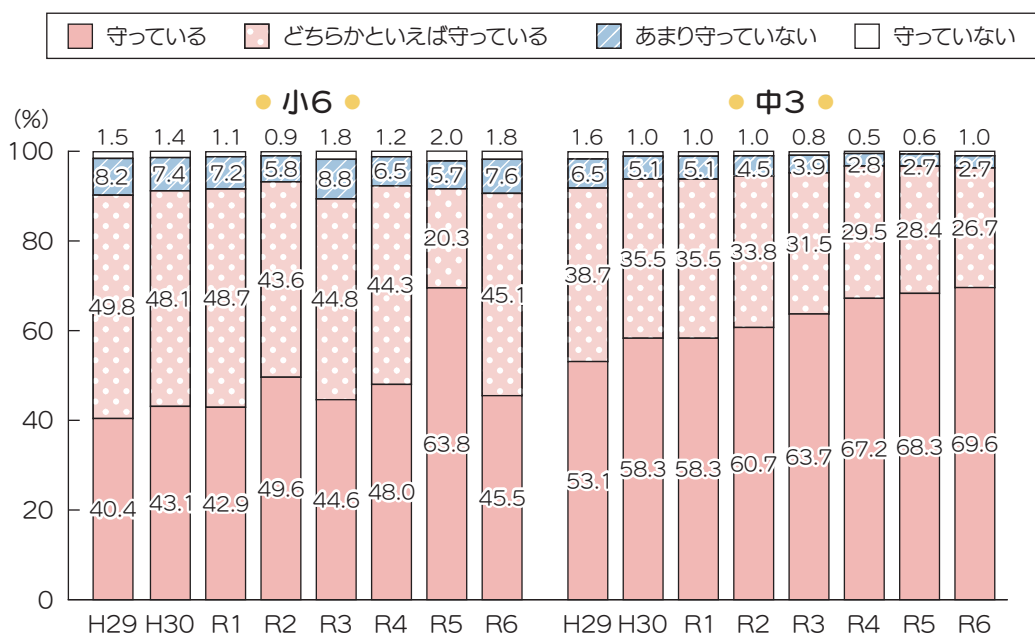
イ 豊かな心の育成

自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合



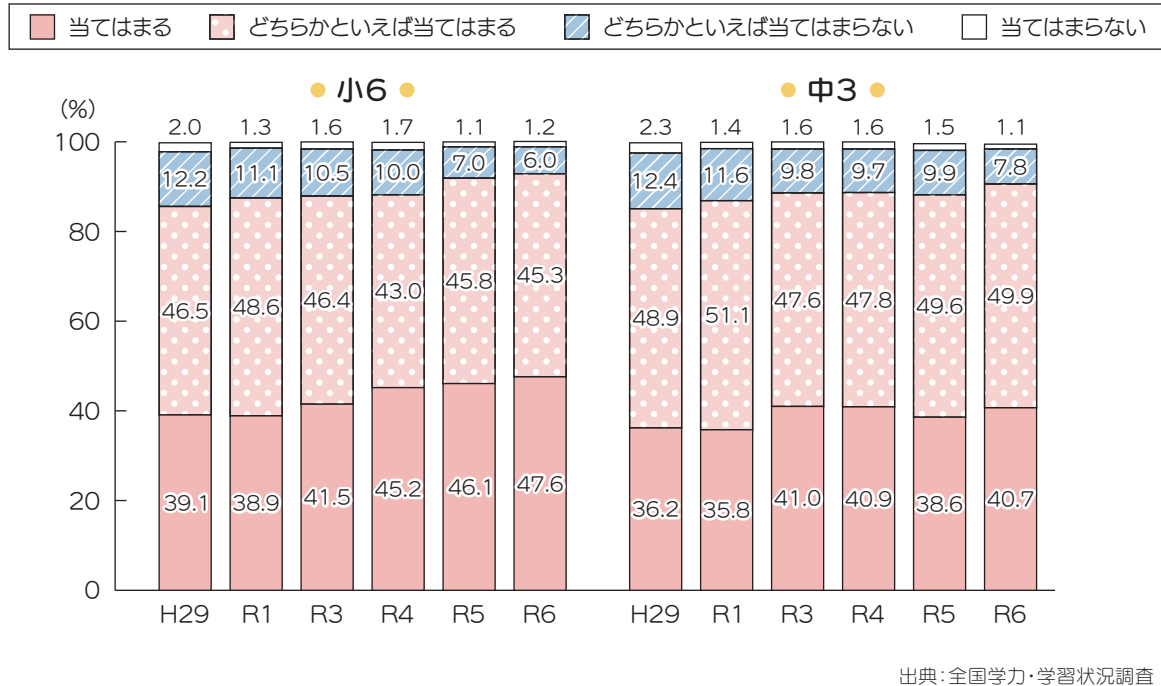
出典：全国学力・学習状況調査

学校のきまりを守っている児童生徒の割合

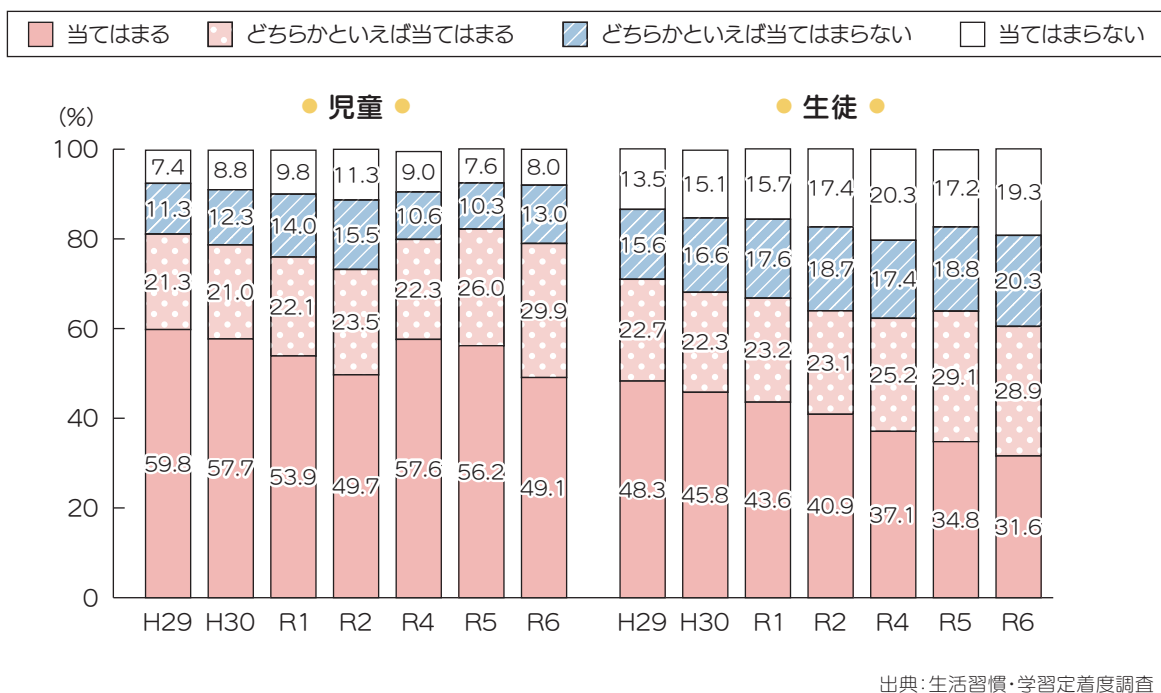


出典：全国学力・学習状況調査 (H29～R1)
生活習慣・学習定着度調査 (R2～)

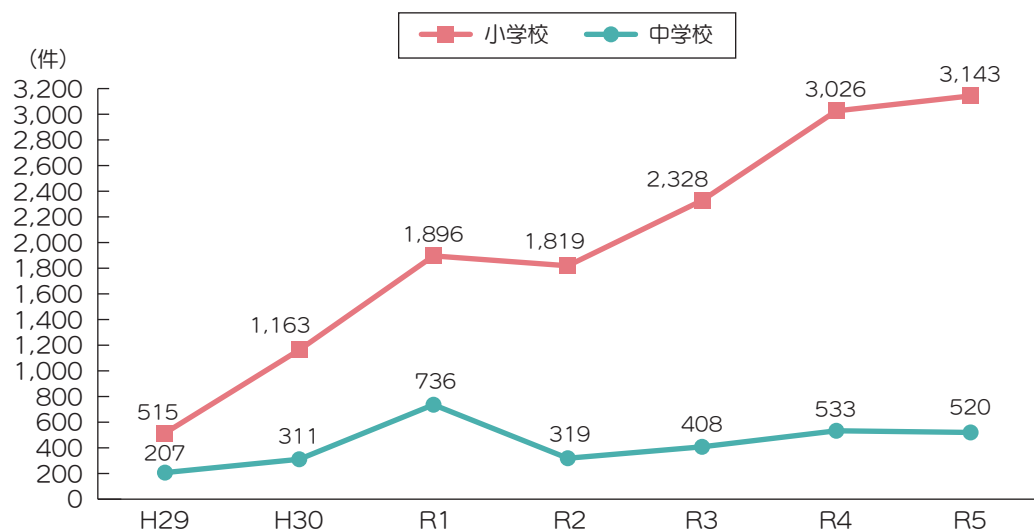
人が困っているときは、進んで助けている児童生徒の割合



読書が好きな児童生徒の割合



いじめの認知件数

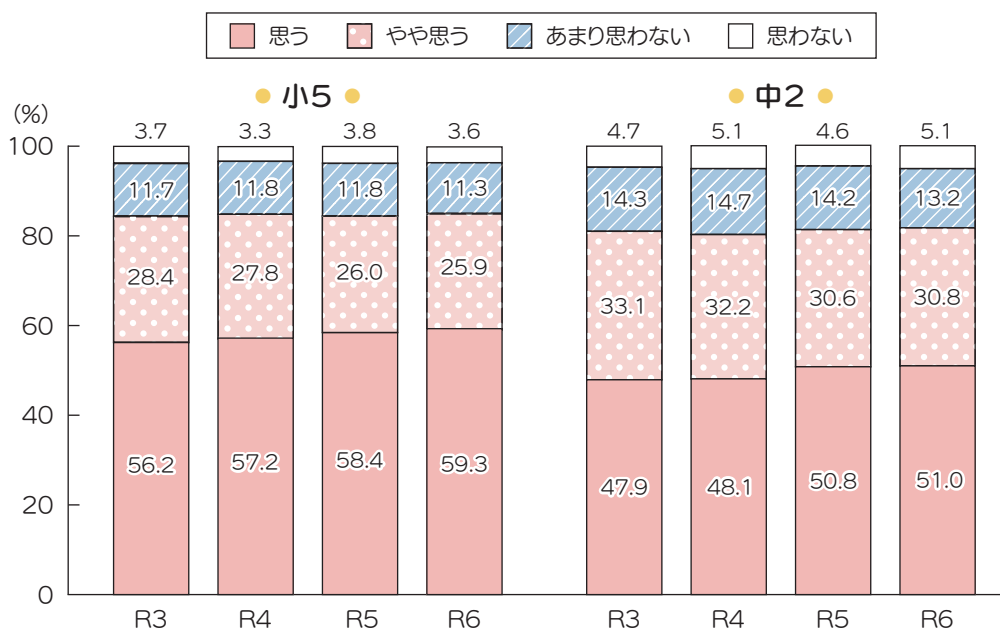


※いじめ防止対策推進法(H25年施行)におけるいじめの定義は、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的または物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

出典: 福岡市教育委員会調査

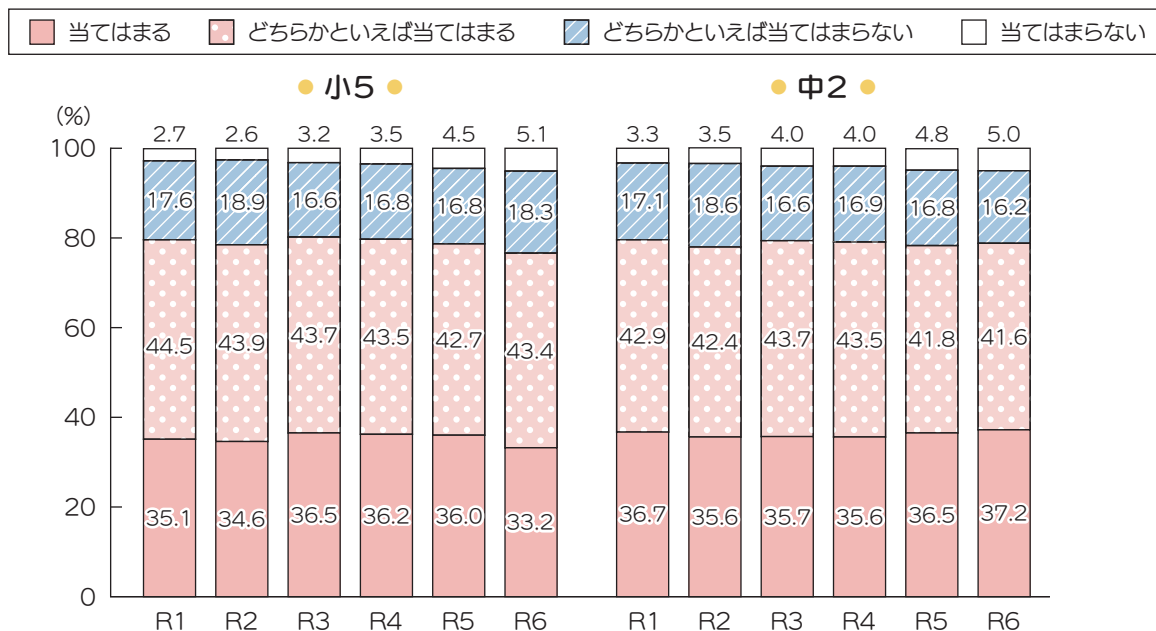
ウ 健やかな体の育成

中学校に進んだら、授業以外でも(中学校を卒業した後も)自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい児童生徒の割合



出典: 体力・運動能力調査

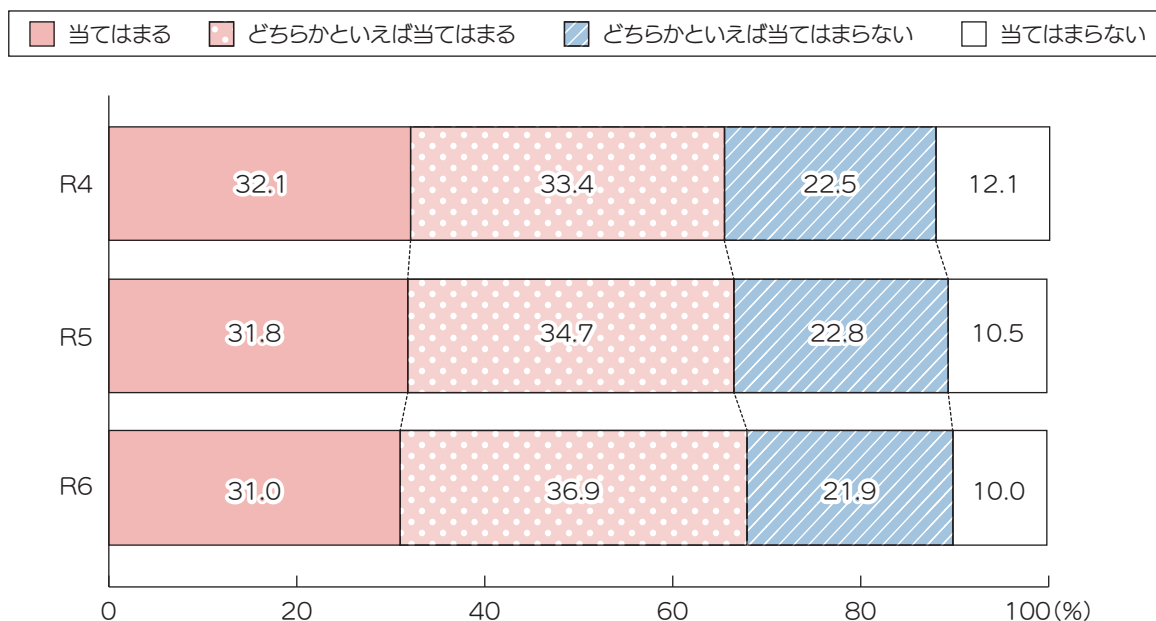
好ききらいをしないで、栄養バランスを考えながら食事をしている児童生徒の割合



出典：生活習慣・学習定着度調査

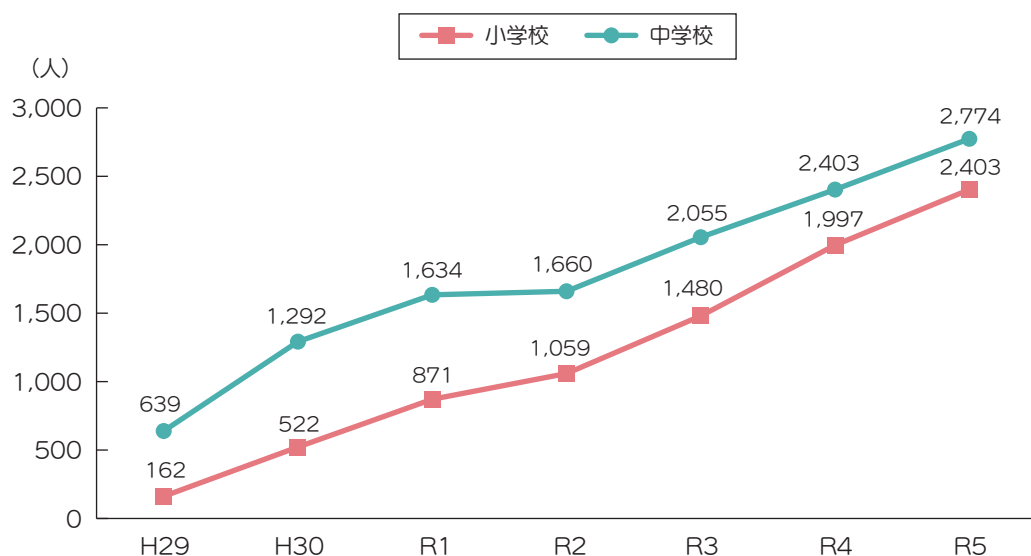
エ 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できている児童生徒の割合



出典：全国学力・学習状況調査

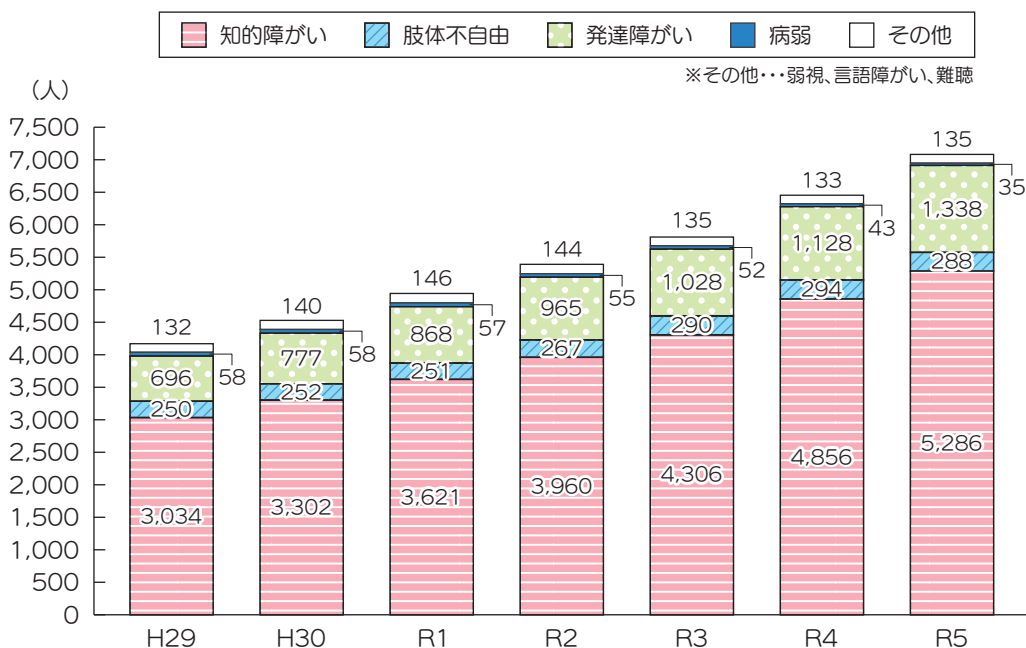
不登校児童生徒数



※「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者（ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。）

出典：福岡市教育委員会調査

特別支援学校・学級・通級指導教室に在籍する障がいのある児童生徒数

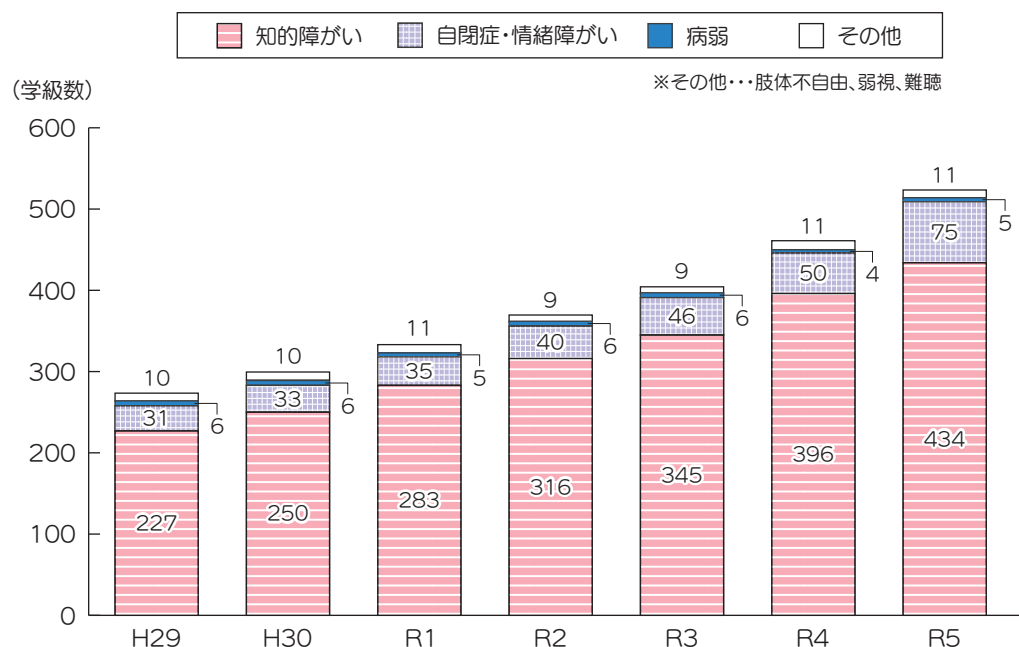


※その他…弱視、言語障がい、難聴

※発達障がいのある児童生徒は、自閉症・情緒障がい特別支援学級及び情緒障がいVLD・ADHD等通級指導教室に在籍

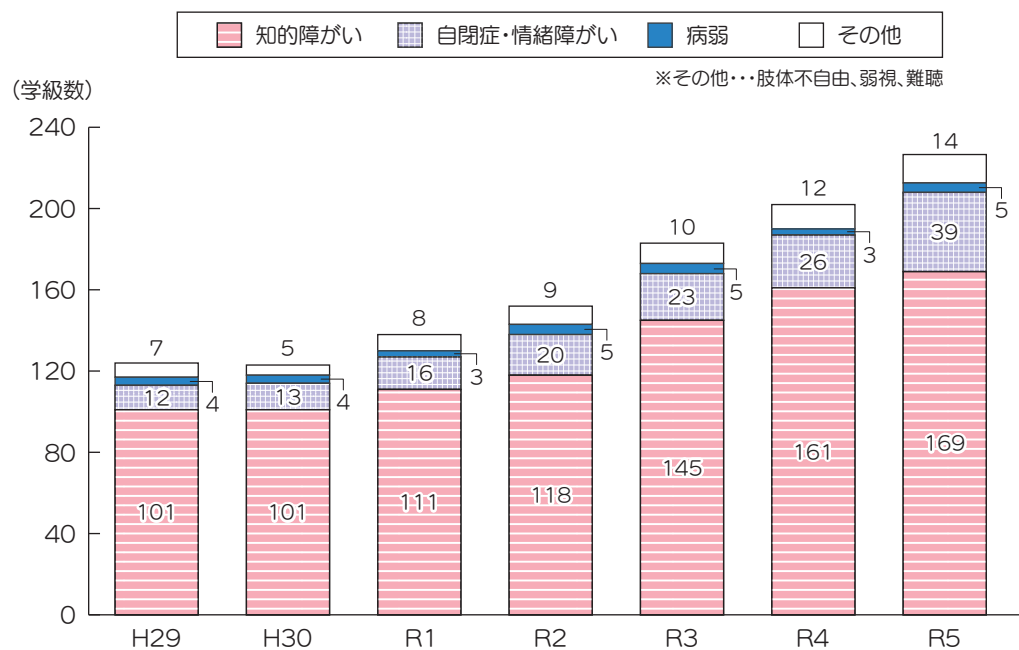
出典：福岡市教育委員会調査

特別支援学級の設置状況(小学校)



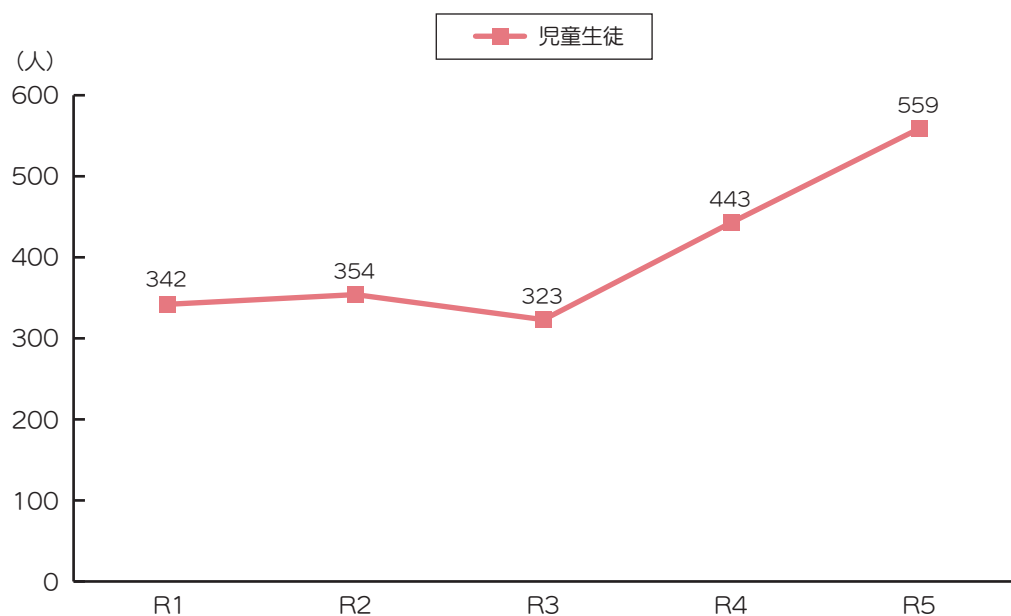
出典：福岡市教育委員会調査

特別支援学級の設置状況(中学校)



出典：福岡市教育委員会調査

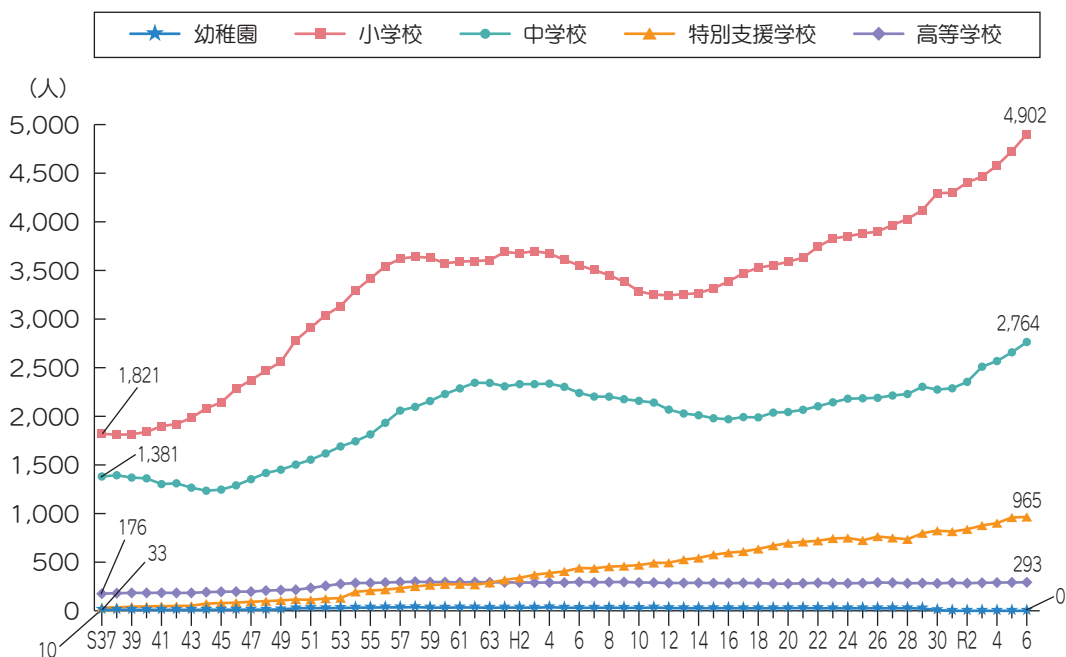
日本語指導を受けている児童生徒の数



出典：福岡市教育委員会調査

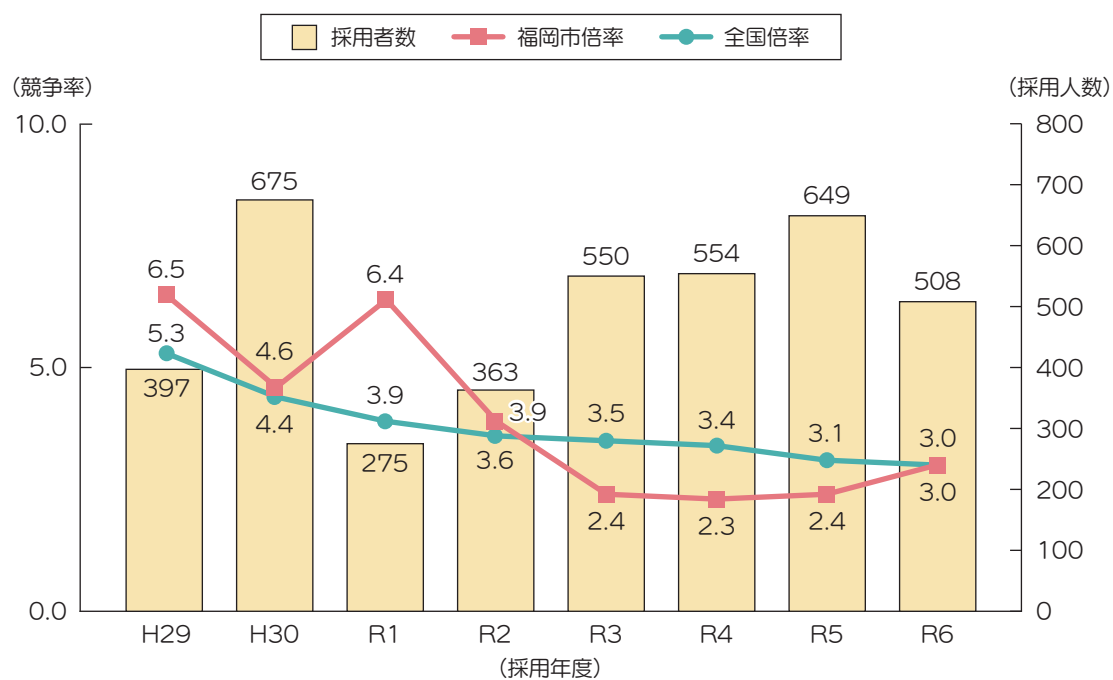
オ 教員の確保及び資質・能力の向上等

福岡市立学校教員数の推移



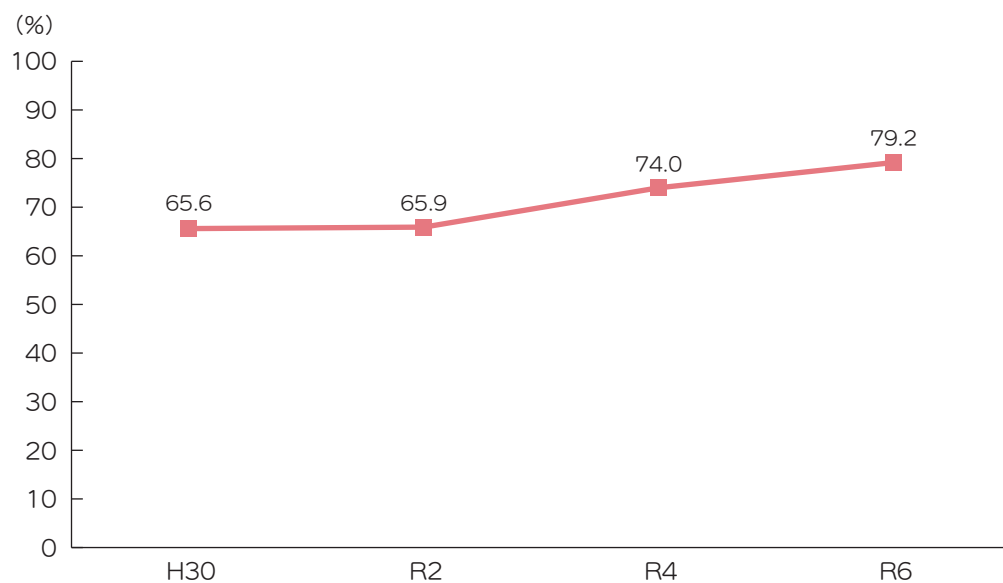
出典：福岡市教育委員会調査

新規採用教員数と競争率



出典：福岡市教育委員会調査

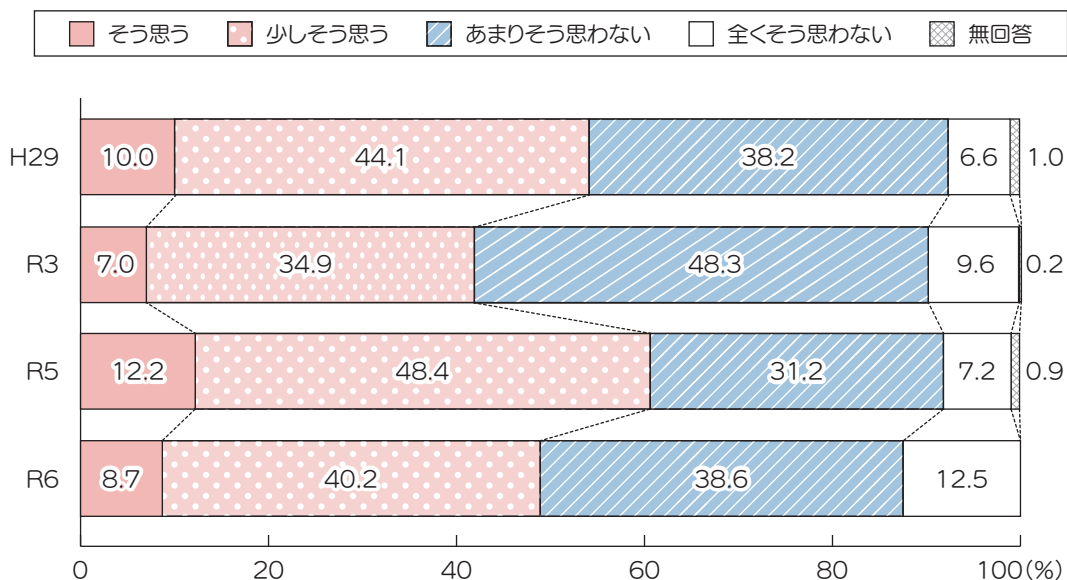
公務員倫理や服務義務について、 十分に理解している(そう思うと回答した)教職員の割合



出典：福岡市教育委員会調査

カ 教員が子どもと向き合い、チームとして対応できる環境づくり

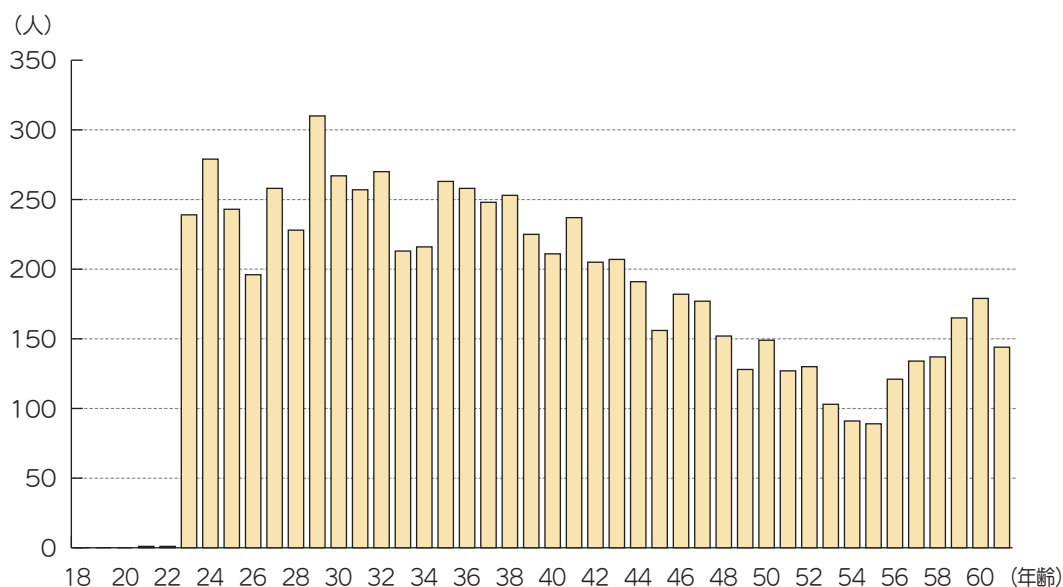
子どもと向き合う時間や自らの授業を磨く 時間を確保できている教員の割合



※R6から設問に、「子どもと向き合う時間」に加えて、「自らの授業を磨く時間」を追加

出典：福岡市教育委員会調査

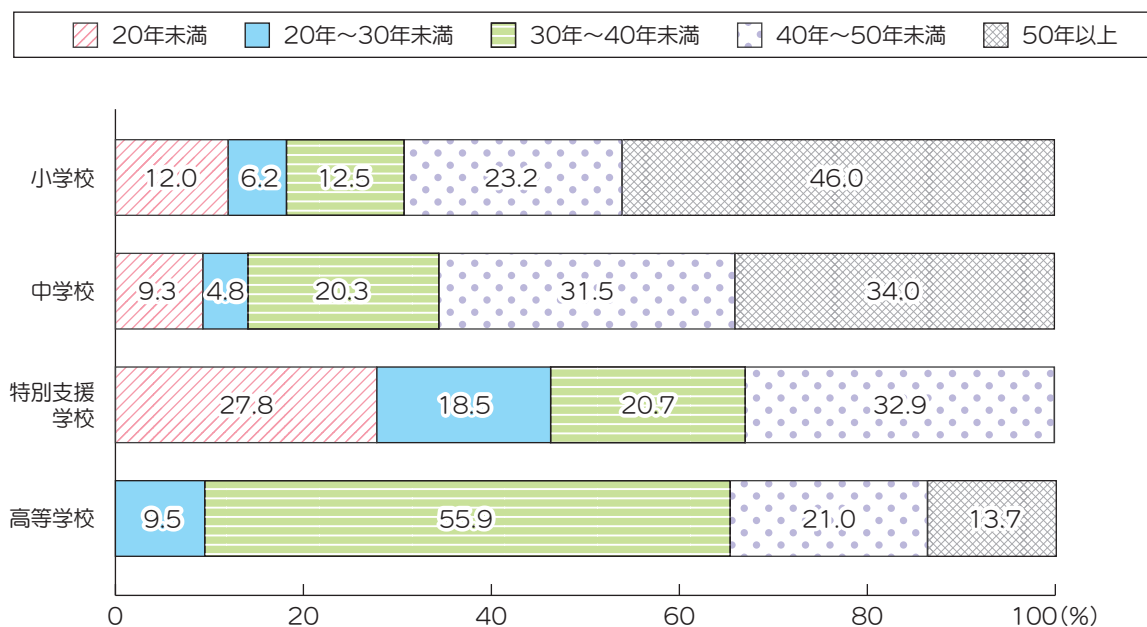
正規教員の年齢構成（令和6年5月現在）



出典：福岡市教育委員会調査

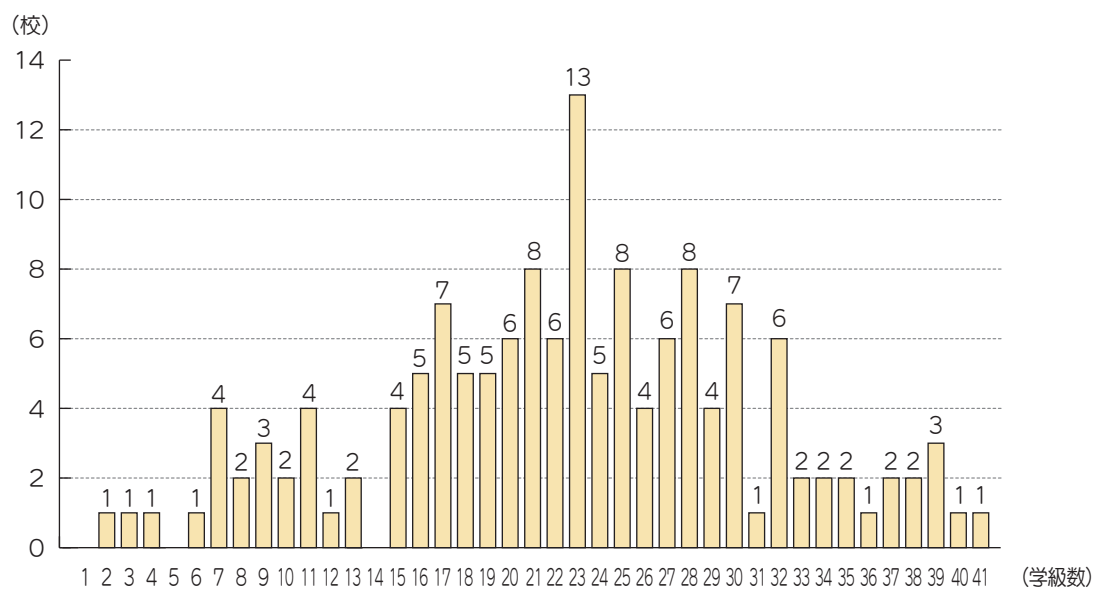
キ 安心・安全に学ぶことができる環境の整備

学校施設の経過年数(令和6年4月時点)



出典：福岡市教育委員会調査

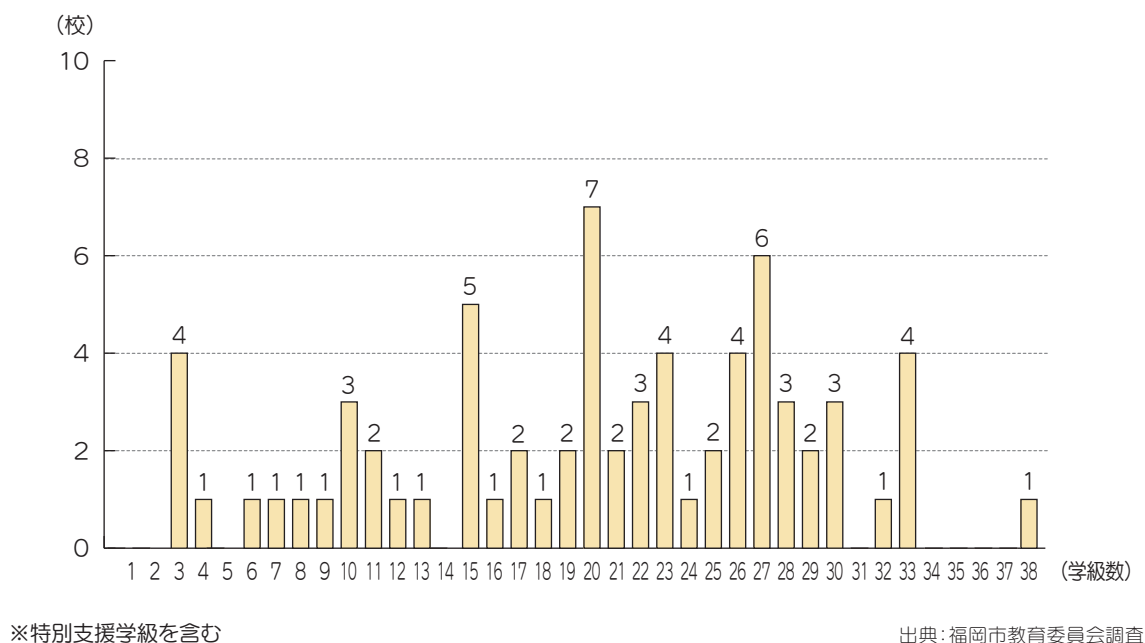
規模別学校数(令和6年度小学校)



※特別支援学級を含む

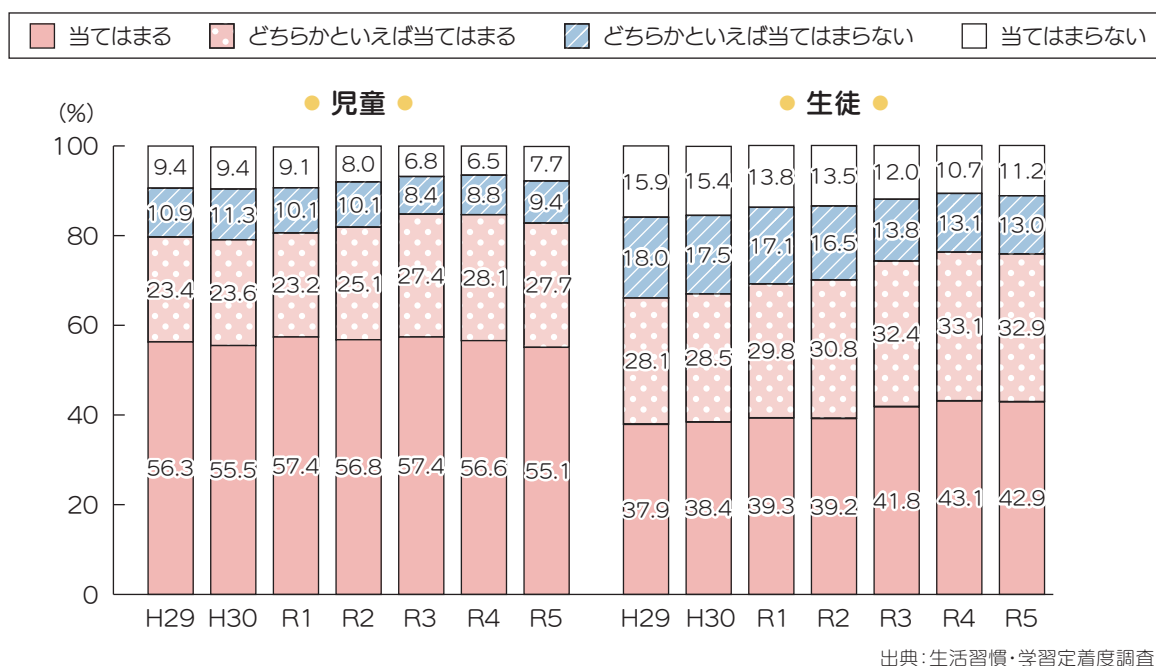
出典：福岡市教育委員会調査

規模別学校数(令和6年度中学校)



ク 学校と家庭・地域等の連携強化及び家庭・地域等における教育の支援

携帯電話やスマートフォン、コンピュータ、ゲーム機などの使い方について、家族と約束を決めて、それを守っている児童生徒の割合



(2) 計画策定の経過

実施時期	会議・協議内容等
令和6年 1月30日	教育委員会会議 ○計画策定の背景、スケジュール等について
令和6年 2月21日	福岡市議会 教育こども委員会 ○計画策定の背景、スケジュール等について
令和6年 5月27日	教育委員会会議 ○国の動向、第2次福岡市教育振興基本計画の振り返りについて
令和6年 5月30日	第1回第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会 ○国の動向、第2次福岡市教育振興基本計画の振り返りについて
令和6年 7月17日	第2回第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会 ○第3次福岡市教育振興基本計画の全体像、施策体系について
令和6年 7月22日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画の全体像、施策体系について
令和6年 8月22日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画の全体像、施策体系について
令和6年 9月10日	福岡市議会 教育こども委員会 ○第2次福岡市教育振興基本計画の振り返り、 第3次福岡市教育振興基本計画の全体像、施策体系について
令和6年10月 9日～ 令和6年10月23日	子どもの意見聴取の実施
令和6年11月 1日	第3回第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案たたき台)について
令和6年11月26日	総合教育会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画について
令和6年11月26日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案たたき台)について
令和7年 1月15日	第4回第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案)について
令和7年 1月24日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案)について
令和7年 2月 6日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案)について
令和7年 2月19日	福岡市議会 教育こども委員会 ○第3次福岡市教育振興基本計画(原案)について

実施時期	会議・協議内容等
令和7年 2月28日～ 令和7年 3月27日	パブリック・コメント手続き（市民意見募集）の実施 ○第3次福岡市教育振興基本計画（原案）について
令和7年 4月17日	第5回第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会 ○パブリック・コメント手続きの実施結果について
令和7年 4月22日	教育委員会会議 ○パブリック・コメント手続きの実施結果について
令和7年 5月19日	教育委員会会議 ○第3次福岡市教育振興基本計画 付議
令和7年 6月10日	福岡市議会 報告

※上記の他、校長会役員会や福岡市PTA協議会など、関係団体と協議・意見交換を実施

(3) 第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会

1 概要

本計画の策定にあたり、学識経験者、保護者等から構成する「第3次福岡市教育振興基本計画策定検討委員会」を設置し、ご意見をいただきました。

2 委員名簿

氏名	所属・役職等
生田 淳一	福岡教育大学 教育学部 教授
石松 あゆみ	福岡市立弥永西小学校 校長 (福岡市立小学校長会 代表)
板谷 芳隆	福岡市立特別支援学校 「清水高等学園」 校長 (福岡市立特別支援学校校長会 代表)
猪野 猛	福岡商工会議所 理事・事務局長
茅嵐 清実	福岡市自治協議会等7区会長会 代表
河野 麻沙美	上越教育大学大学院 学校教育研究科 准教授
呉羽 由美	福岡市PTA協議会 副会長
重永 侑紀	子どもNPOセンター福岡 理事
徳永 豊 【副委員長】	福岡大学 人文学部 教授
西山 久子 【委員長】	福岡教育大学大学院 教育学研究科 教授
波多江 貴志	福岡市立東光中学校 校長 (福岡市立中学校校長会 代表)
福岡 哲朗	福岡市立博多工業高等学校 校長 (福岡市立高等学校校長会 代表)
藤村 裕一	鳴門教育大学大学院 特命教授・教員養成DX推進機構長

※令和7年3月現在(五十音順、敬称略)

(4) 子どもの意見聴取

教育の当事者である子どもたちの多様な意見を参考とするため、子どもたちから学校生活や教育に関する気持ちや考えを聞くアンケートを実施しました。

1 実施概要

(1) 対象

福岡市立の小学校、中学校、特別支援学校、高等学校に在籍する児童生徒

(2) 実施期間

令和6年10月9日～10月23日

(3) 回答者数

区分	回答者数	回答率
小学校	53,388人	64.5%
中学校	25,594人	65.4%
高等学校	522人	14.5%
特別支援学校	314人	15.9%
計	79,818人	62.6%

※ 回答率は、令和6年5月1日時点で市立学校に在籍する校種別の全児童生徒数に占める回答者数の割合

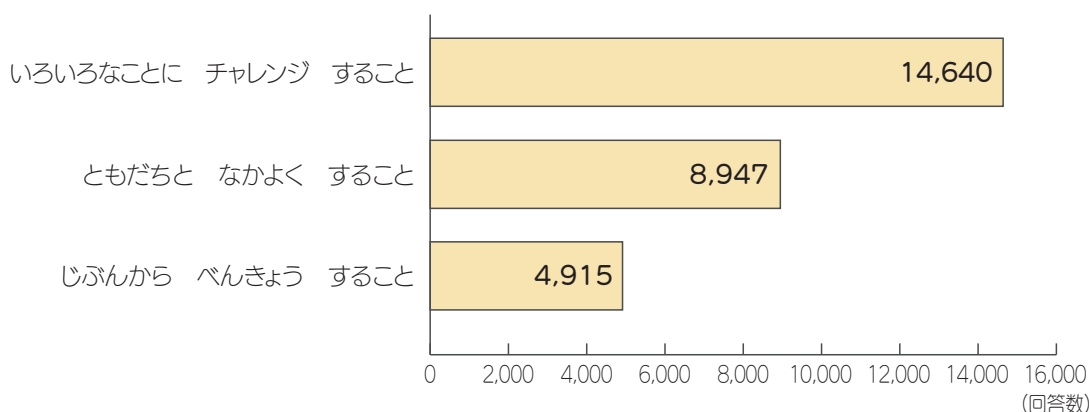
2 実施結果

(1) 選択式設問(必須回答)

● 小1～小3 ●

①「あなたはどんなことをがんばりたいですか。ひとつえらんでください。」

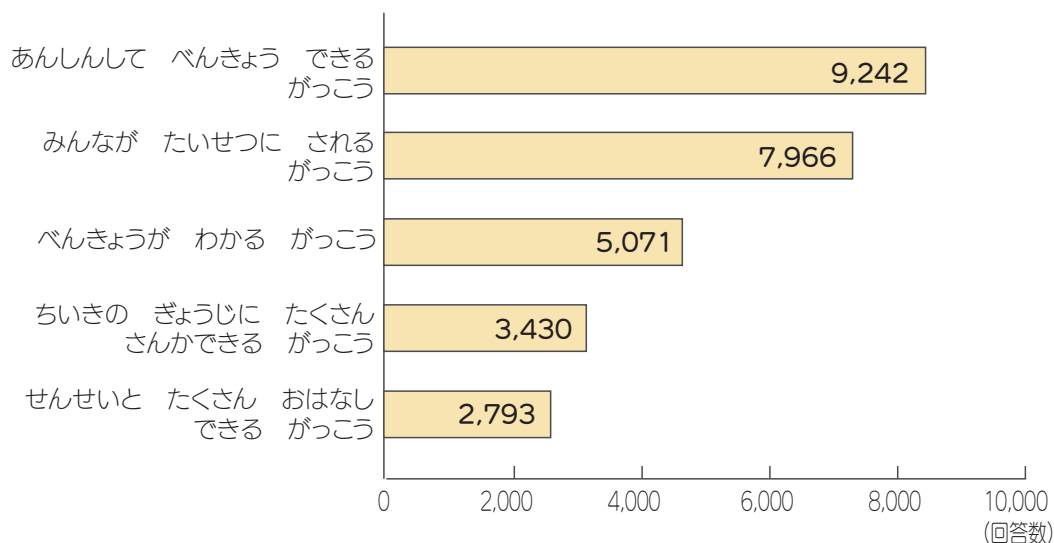
(3項目の中から1項目を選択)



● 小1～小3 ●

②「どんながっこうだったらうれしいですか。ひとつえらんでください。」

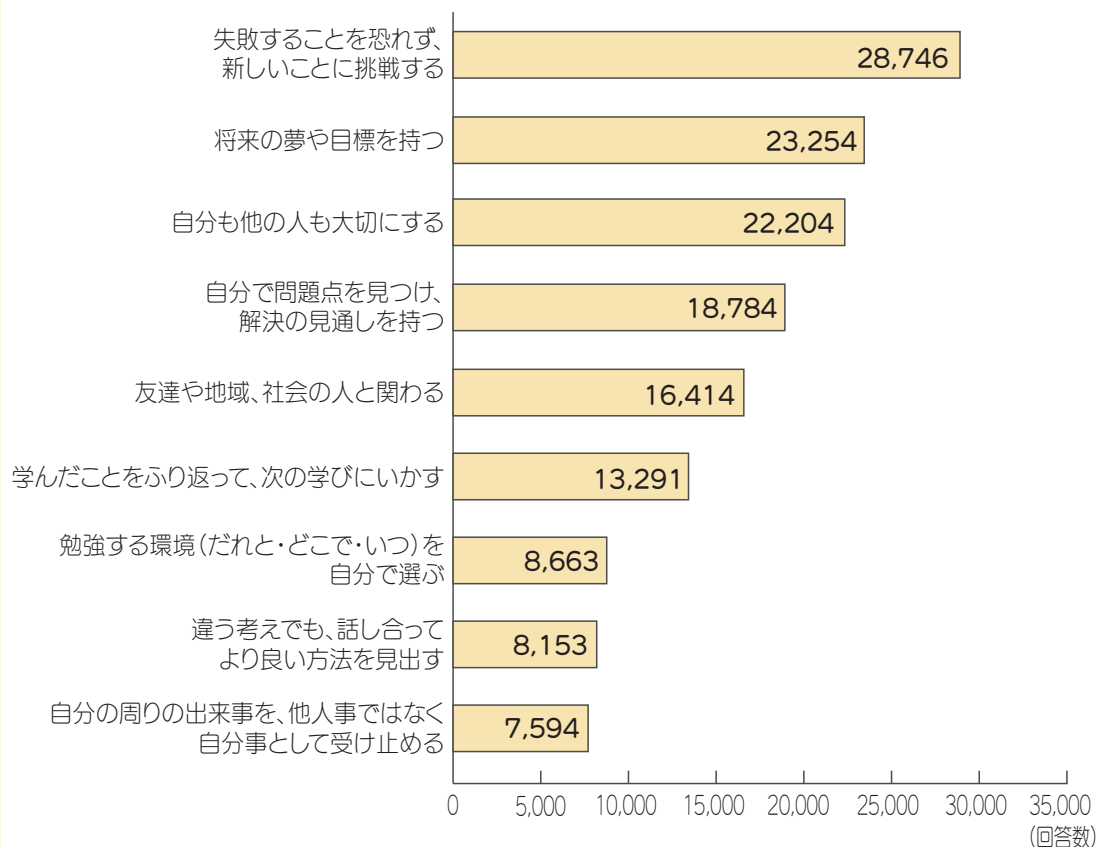
(5項目の中から1項目を選択)



● 小4～高3 ●

①「あなたがなりたい大人になるために必要だと思うものを選んでください。」

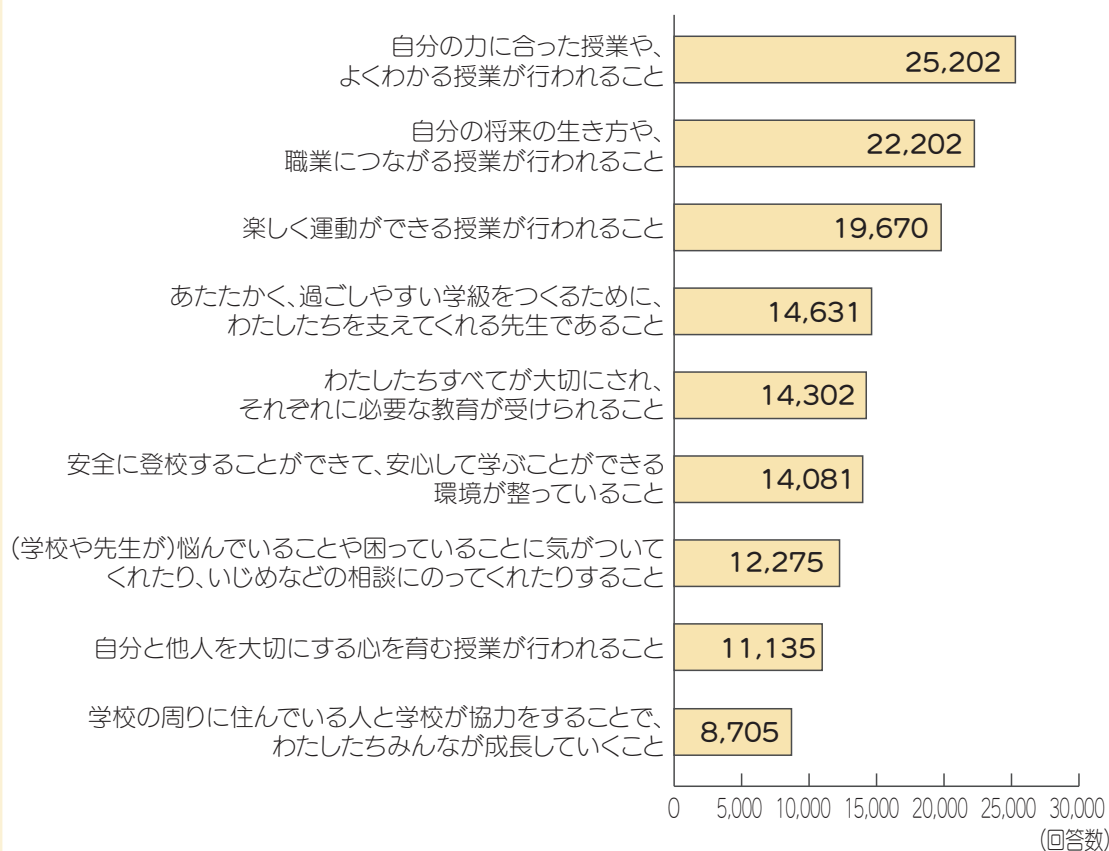
(9項目の中から3項目まで選択)



● 小4～高3 ●

②「あなたが「学校に望むこと・期待すること」を選んでください。」

(9項目の中から3項目まで選択)



(2) 自由意見(任意回答) 有効回答数 37,028件

● 小1～小3 ●

「どんな がっこうだったら うれしいですか。いけんがあれば おしえてください。」

● 小4～高3 ●

「こんな学校ならいいな」「こんなところを変えてほしい」など、学校に対する思いを自由に書いてください。」

〈主な意見〉

施策1 確かな学力の育成に関すること……………8,231件

- ・ただただ先生が教えるだけではなく、まず先に自分たちで考えさせる授業をする学校が一番望ましいです。
- ・みんなの将来につながるような授業がある学校

施策2 豊かな心の育成に関すること……………6,493件

- ・読書がたくさんできる学校
- ・誰も、いじめられない学校

施策3 健やかな体の育成に関すること……………739件

- ・みんながスポーツを好きになれるような取り組みをしている学校
- ・体の免疫力を高めるために体育の授業を増やしてほしい

施策4 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂に関すること……………937件

- ・障がいがある人も安心して学校に行けるような工夫をしてほしいです。
- ・学校に行きづらいという思いを抱える生徒が、学ぶ手段を複数から選択することができる学校になってほしいと思います。また、学校に行けていないことで自分を責める生徒が少なくなしてほしいです。

施策5 教員の確保及び資質・能力の向上……………900件

- ・もっと生徒をよく見ておいてくれる教師が増えたら嬉しい
- ・先生と生徒が信頼できる関係が築ける学校ならいいなと思う。

施策6 教員が子どもと向き合い、チームとして対応できる環境づくり…115件

- ・先生とたくさんお話できる学校
- ・先生たちの労働環境を改善し先生の負担を減らして生徒も先生も輝けるいい学校

施策7 安全・安心に学ぶことができる環境の整備……………2,886件

- ・不審者が入ってこれないような学校ならいいなと思います。
- ・通学路の安全強化

施策8 学校と家庭・地域等の連携強化及び家庭・地域等における教育の支援…119件

- ・学校の周りに住んでいる人と協力して、学校のみんなが成長する学校ならいいと思います。
- ・地域を盛り上げていこうという活動を行う年齢層が上がっており、若い人達の力が足りないと感じるため、地域とのつながりを大事にしたイベントや、その土地の伝統品についての授業を増やすとより良くなると思う。

その他……………16,608件

- ・笑顔いっぱい明るく元気な学校が良い

(5) パブリック・コメント手続き(市民意見募集)

第3次福岡市教育振興基本計画の策定にあたり、原案を公表し、意見募集を実施しました。

1 実施概要

(1) 意見募集の実施期間

令和7年2月28日～令和7年3月27日

(2) 計画(原案)の公表の方法

情報公開室、情報プラザ、各区役所及び教育委員会において配布するとともに、市ホームページにも掲載しました。

(3) 意見提出方法

郵送、ファクシミリ、電子メール、持参

2 実施結果

(1) 意見提出状況

提出者数23人・1団体 意見件数74件

(2) 項目別件数

区分	件数
第2次福岡市教育振興基本計画における取組み及び成果・課題	6
計画全体に関すること	6
施策	62
施策1 確かな学力の育成	18
施策2 豊かな心の育成	10
施策3 健やかな体の育成	2
施策4 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂	9
施策5 教員の確保及び資質・能力の向上	4
施策6 教員が子どもと向き合い、チームとして対応できる環境づくり	13
施策7 安全・安心に学ぶことができる環境の整備	3
施策8 学校と家庭・地域等の連携強化及び家庭・地域等における教育の支援	1
その他	2
計	74

その他意見の詳細や市の考え方等は、市ホームページに掲載しています。
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/k-seisaku/ed/new-plan.html#public-comment>



第3次福岡市教育振興基本計画

令和7年6月

福岡市教育委員会総務部教育政策課

〒810-8621 福岡市中央区天神1丁目8番1号

電 話 092-711-4412

F A X 092-711-4600

メー ル kyoikuseisaku.BES@city.fukuoka.lg.jp

ホームページ <https://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/k-seisaku/ed/new-plan.html>
